



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第77号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報発行特別委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第2回 定例 幌延町議会

3月11日
～3月17日

幌延町議会定例会が3月

11日～17日の日程で開催さ

れ、議案1号～議案29号の

条例の改廃や制定、平成26

年度予算までのすべての審

議を、原案どおり可決した。

お も な 内 容	第2回幌延町議会定例会	
	平成26年度各会計予算審査特別委員会 ……	2～3
	一般質問 ……	4～5
	第1回幌延町議会臨時会 ……	6
	総務文教常任委員会 ……	6～7
	産業厚生常任委員会 ……	7～8
	総務文教・産業厚生両常任委員会 ……	8
	行政報告・編集後記 ……	9

平成26年度各会計予算

総額 61億3,367万8千円

一般会計 50億4,400万円

～斉賀弘孝氏を予算審査特別委員長に選任し、平成26年3月12～13日の審査の結果、原案どおり可決しました～

審議内容

《総務費》

(抜粋)

高橋委員 国は職員の住居手当を廃止の方針だが、町としてどう考えるか。

岩川総務課長 町の職員に将来とも定住してほしいとの趣旨から過去に2千5百円から5千円に増額した経緯があり、現在これを廃止、又は減額する考えはない。

植村委員 深地層研究等広報事業での広報イベント開催費の内容は。

角山企画振興G主査 「ゆめ地創館」での工作実験教室の開催を計画しており、委託開催3回と自前開催3回の合計6回を計画。深地層での研究内容を理解して頂くためにも、広く町内外に広報案内をして行きたい。

吉原委員 今年度の景観整備事業の内容は。

山下財政G主査 「下沼母と子の家」、「寿の家」と旧校舎の渡り廊下部分を、地域住民要望があり解体する。

佐々木委員 町史記録映像作成費の内容は。

角山企画振興G主査 平成30年の「開基百二十年」に向けて今年度より5ヶ年で町の風景、行事等を記録映像として撮りためて行く。

《民生費》

西澤委員 臨時福祉給付金支援事業と子育て世帯臨時特例給付金支給事業の内容は。

村上保健福祉G主査 今年4月からの消費税率引上げに際し、影響の大きい低所得者や高齢者に配慮するために、消費税率8%期間の1年6ヶ月分の食料費を支援する。対象は町民非課税者とその扶養者で、1人当たり1万円が給付される。

加えて高齢基礎年金等の受給者には1人当たり5千円が加算される。

また、子育て世帯臨時特例給付金は臨時福祉給付金を受給されている以外の児童1人当たり1万円が給付される。対象は児童手当受給児童の中学校終了まで。

西澤委員 子ども発達支援センター事業での負担金増額の要因は。

村上保健福祉G主査 遠別・塩・幌延が3町で合同設置